

令和8年度 事務事業評価シート（1）

[令和7年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）				事業番号	211-001
担当部署名	堺区役所	局	—	部	企画総務課	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	堺区チャレンジ（challenge）プラン		
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度（個別計画）	令和 12 年度
4	実施根拠	—		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区、地域団体・市民		
6	事業の対象	堺区民	対象数	単位
			149,009	人
7	事業の目的	区民のニーズや区域の実情等を踏まえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とする。		
8	事業内容	堺区の特性に応じた様々な取組として、地域における安全・安心の取組の強化、住民相互の交流の促進、区域の歴史文化資源等の更なる魅力発信、区役所の利便性の向上やこどもの居場所の設置等を目的としたソフト・ハード事業を実施する。本庁事業との整合性をとりながら、年度途中でも臨機に対応しながら事業を進める。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—		
9	主な支出先	委託業者、実行委員会		
10	公民連携・協働事業	自治会・民間事業者・大学・高校・警察・まちづくり協議会等		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	区の基本計画の実現に沿った政策効果を発揮					
	当該目標を設定した理由	区域まちづくり事業の実施により区の政策効果を向上させるため				
	目標に対する実績	—				
12	活動指標	単位		実績	目標	
	区民ニーズや区域の実情を踏まえた区域まちづくり事業の実施		目標値	令和6年度	令和7年度	令和8年度
			実績値	—	—	—
			達成率	—	—	—
	当該指標を選定した理由	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	—				

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（堺区）	事業番号	211-001
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和8年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	25,736	26,360	36,734	24,670	38,177
	国支出金	0	0	0	0	0
	財 府支出金	0	0	0	0	0
	源 市債	0	0	0	0	0
	内 その他（ 物品売払収入 ）	41	51	62	324	111
	記 受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	25,695	26,309	36,672	24,346	38,066
14	人件費（b）	22,358	22,204	23,664	23,664	24,922
15	年間経費（c）=(a)+(b)	48,094	48,564	60,398	48,334	63,099

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R7	決算				R7	決算		
16	負担金	R7	決算	13,177	13,177	使用料及び賃借料	R7	決算	256	256
		R8	予算	15,150	15,150		R8	予算	2,342	2,342
	委託料	R7	決算	4,098	4,098	報償費	R7	決算	335	335
		R8	予算	7,120	7,120		R8	予算	878	767
	消耗品費	R7	決算	3,056	2,732	備品購入費	R7	決算	0	0
		R8	予算	2,957	2,957		R8	予算	600	600
	修繕料	R7	決算	1,496	1,496	役務費	R7	決算	339	339
		R8	予算	4,376	4,376		R8	予算	588	588
	工事請負費	R7	決算	1,870	1,870	その他	R7	決算	43	43
		R8	予算	4,000	4,000		R8	予算	166	166

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区 分		単位	令和6年度	令和7年度
		①	投入コストに対して想定どおり又は想定を超える効果があった事業数		15	11
17	②	上記①にかかる年間経費		千円	48,564	48,334
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）		円/単位	3,237,600	4,394,000
	算出についての説明等		区域まちづくり事業の費用対効果を図る評価項目（区ホームページで進捗確認シートを公開）をもとに算出			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和7年度では投入コストに対して想定どおり又は想定を超える効果があった事業数は12事業中11事業であり、総じて費用対効果を発揮した事業展開ができている。なお、令和6年度と比べ令和7年度は、見かけ上、単位当たり経費が増額したが、これは更なる事業実施の効率化を図るために類似事業を統廃合したためであり、区民のニーズや区域の実情等といった事業の性質等を踏まえた上で幅広い年齢層を対象とした効果的な事業を実施できている。毎年度、各事業の効果検証を行い、実施時期、事業内容、手法等を見直すなど、区民ニーズ等を踏まえた効率的な事業を実施している。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	令和7年度においては、堺区の基本計画である「堺区チャレンジ（Challenge）プラン 2021-2025」における4つの基本方針に基づき、SNS等を活用した「堺区魅力発信事業」や、区内の大学等と連携し、吹奏楽等に取り組む小・中・高校生等のこどもたちが、日々の活動の成果を発表する機会を提供する「堺区こども活躍支援事業」等を実施した。これらの事業を通して幅広い世代に堺区の魅力等が伝えられたことにより、令和7年度堺市市民意識調査における「堺に魅力や愛着を感じる」と回答した割合や「地域での様々な活動が活発だと思う」と回答した割合等が増加するなど、同プランにおける施策の成果を図るKPIが向上しており、同プランにおいて設定した将来像の実現に寄与している。
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）

20	必要性	■ 高い □ 低い	令和3年度から令和7年度にかけて、「堺区チャレンジ（Challenge）プラン 2021-2025」における4つの基本方針に基づき、区民ニーズや区域の実情を踏まえた事業を継続的に実施してきた。その結果、同プランにおける施策の成果を測るKPIのうち、本事業に関連する多数の指標において目標が達成されている点で、本事業の必要性・有効性が認められる。今後は、令和8年3月に策定された「堺市堺区基本計画（2026-2030）」に基づき、「安全・安心」「魅力向上」「身近な区役所」「健やかな暮らし」の4つの新たな基本方針のもと、取組の方向性に沿った事業を、より効果的かつ効率的に推進していく。
	有効性	■ 高い □ 低い	